

小 論 文

注 意

1. 問題は全部で4ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

問題

次ページ以下の図表は、日本における若年労働者の就業動向に関するデータである。これらを参照し、分析の根拠としながら、

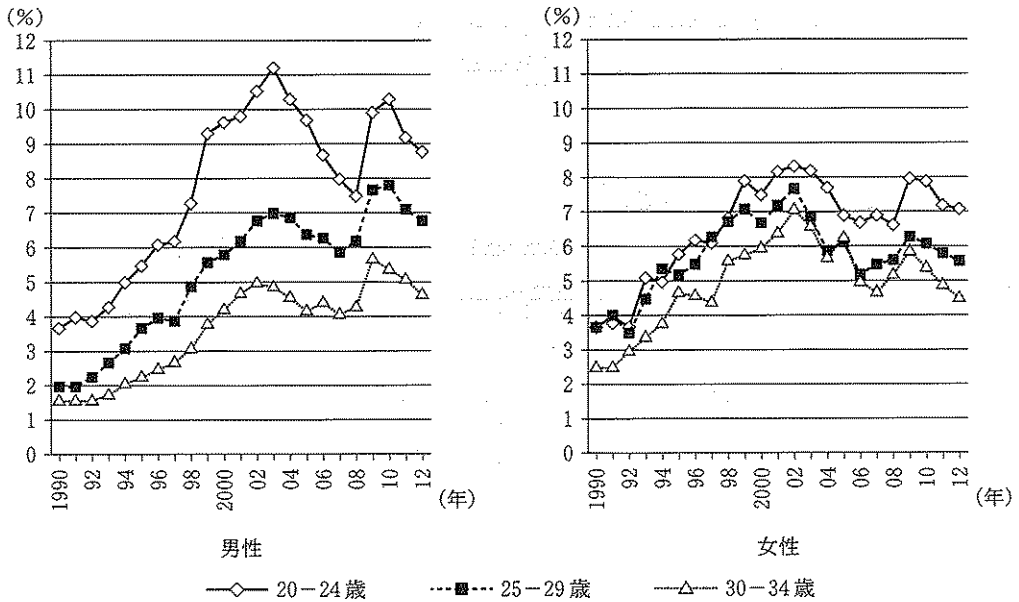
- (1) どこに、どのような問題点があると考えられるかを示し、
- (2) その状況を改善できると思われる対策について、
自分なりの案を、600字以上800字以内で論じなさい。

注意

1. 本文は横書きとし、適切に段落分けをし、段落冒頭は1字下げること。カギ括弧や句読点などの記号の使い方は、原稿用紙における原則どおりに行うこと。
2. 参照した図表については、記述内で図表番号を明記すること。

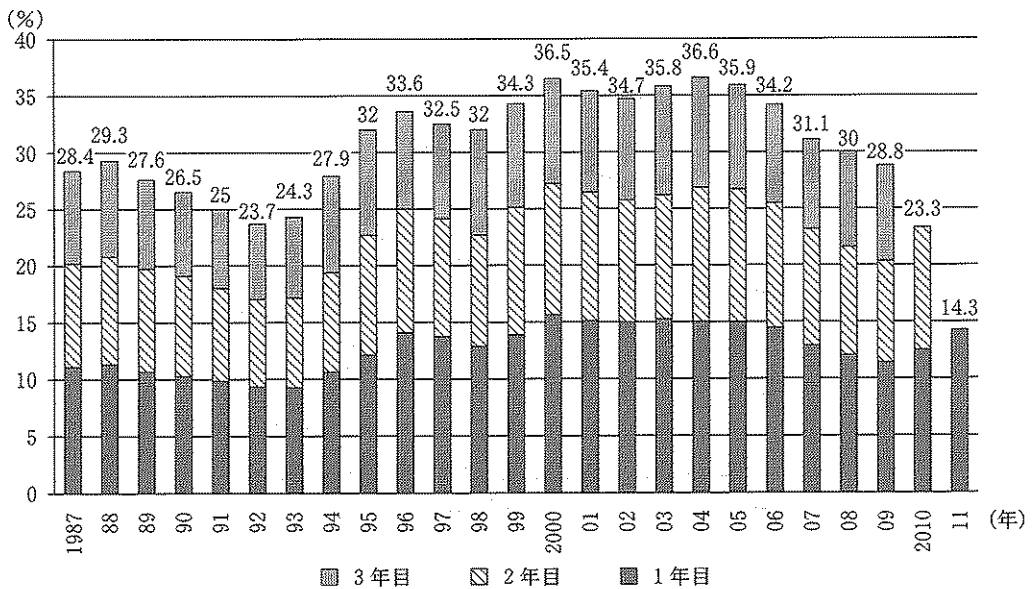
《図表》

図1 若年層の完全失業率推移(年齢階級・男女別)



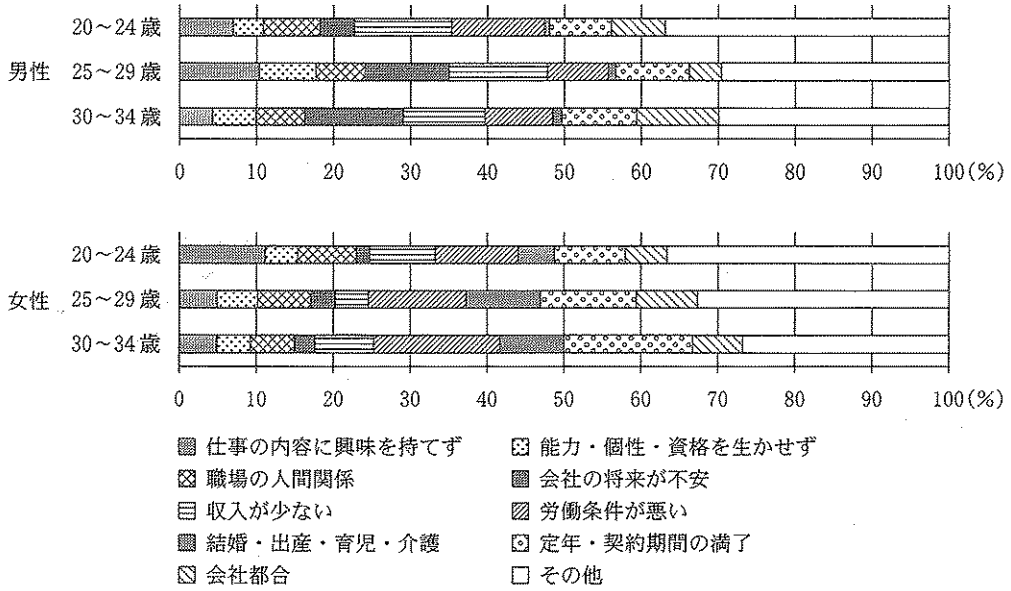
資料：総務省統計局『労働力調査』

図2 新規学卒者在籍期間別離職率(大卒)



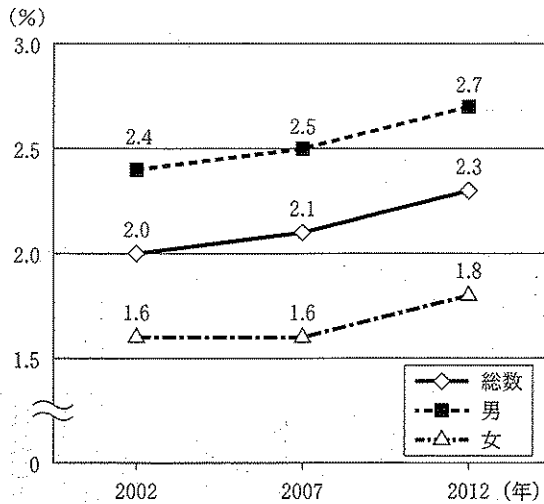
資料：厚生労働省『新規学卒者の就職状況に関する資料一覧』

図3 前職を辞めた理由



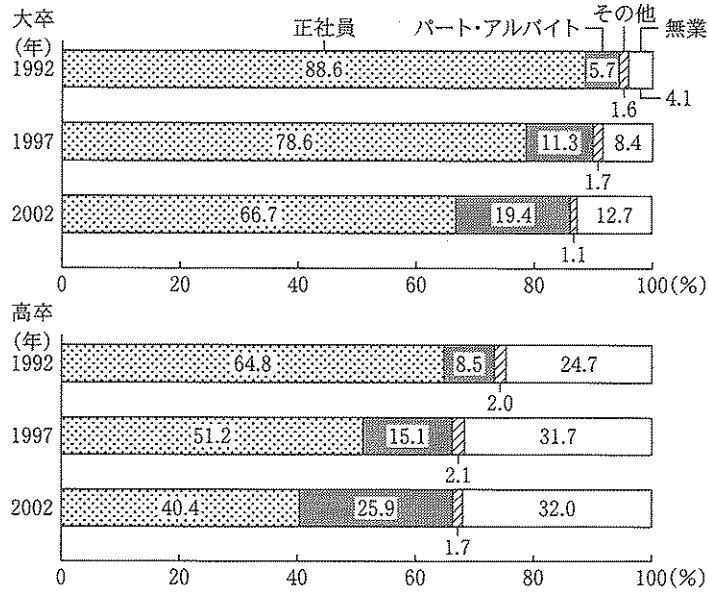
資料：厚生労働省『雇用動向調査』（2011年）

図4 15～34歳人口に占める無業者の割合の推移



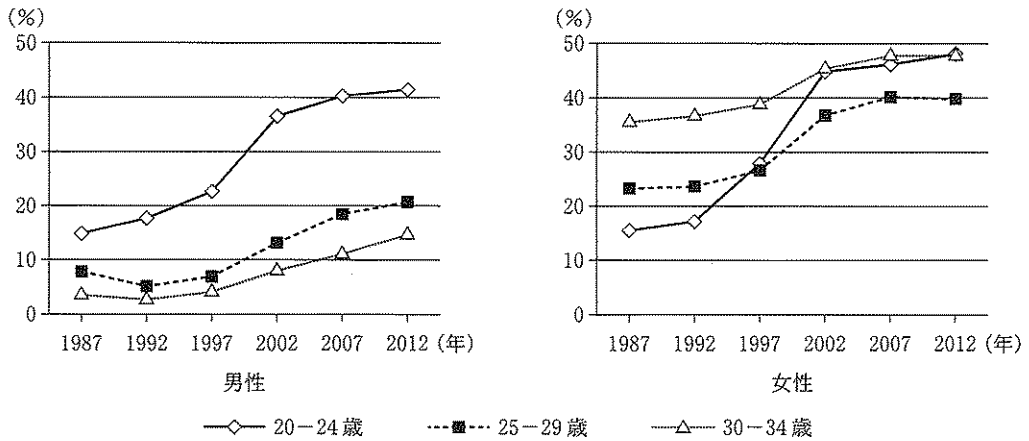
(注) 「無業者」とは、失業者(就業希望者)+非就業希望者。
資料：総務省統計局『平成24年就業構造基本調査結果の概要』

図5 大学・高校卒業直後の就業形態割合



(注) 総務省『就業構造基本調査』により特別集計。
資料：内閣府『平成18年版 国民生活白書』

図6 非正規雇用者比率の推移(男女別)



資料：総務省統計局『就業構造基本調査』

